

報道機関 各位

「明日の京都 文化遺産プラットフォーム」事務局
世界遺産「古都京都の文化財」登録20周年記念事業実行委員会

～世界遺産や文化財の大切さと継承することの重要性を次代に伝える～

世界遺産「古都京都の文化財」登録20周年記念

『明日につなぐ、京都の文化遺産』絵画コンクールを開催

「明日の京都 文化遺産プラットフォーム」(会長:松浦晃一郎・前ユネスコ事務局長)は、実行委員会とともに、世界遺産「古都京都の文化遺産」登録20周年を記念した絵画コンクールを実施します。

世界遺産「古都京都の文化財」をはじめとする文化財、そして、地元のお祭りや建造物など、京都の伝統・文化について、子どもたちがその大切さを見つめ直し、次代に引き継ぐことの必要性を発信する機会とするために実施するものです。夏休み期間中には、世界遺産「古都京都の文化財」の内、ご協力いただける社寺城を舞台にスケッチ会も開催いたします。(※詳細はチラシを参照。)

本絵画コンクールを通して、多くの方に、世界遺産や文化財の大切さや保護・継承の在り方について、理解を深めていただく機会となればと考えています。

記

事業名 世界遺産「古都京都の文化財」登録20周年記念
『明日につなぐ、京都の文化遺産』絵画コンクール
主催 明日の京都 文化遺産プラットフォーム
世界遺産「古都京都の文化財」登録20周年記念事業実行委員会
後援 京都府、京都市、宇治市、外務省、(公社)日本ユネスコ協会連盟、京都仏教会、
京都府神社庁、京都商工会議所、(公財)京都文化交流コンベンションビューロー、
(一社)京都経済同友会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、宇治市教育委員会、
朝日新聞社、京都新聞、産経新聞社京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、
NHK 京都放送局、KBS 京都、京都ユネスコ協会

応募資格 京都府内の小学校1～6年生
題材 世界遺産「古都京都の文化財」に登録されている社寺城をはじめ、
京都府内の文化遺産(建造物、庭園、美術品、地元のお祭りなど)

■「明日の京都 文化遺産プラットフォーム」とは、以下を目的として2010年10月21日に発足した団体です。

- (1) 古都京都の文化財を毀損することなく後世へ継承すること
- (2) 文化遺産に現代的な課題に答え得る価値を見出し、未来に向けてその存在意義を高めていくこと
- (3) 100年先を見据え、新たに未来の文化遺産を創造すること

●取材・内容についてのお問い合わせ先

・「明日の京都 文化遺産プラットフォーム」事務局(立命館大学社会連携課内) 担当:十河(そごう)

TEL. 075-813-8166 FAX. 075-813-8167